

1 事業概要

		課名	子育て支援課	事業No.	119
		会計	一般会計		
事務事業名		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	分野別計画			子育て応援プラン	
法令・例規等			児童福祉法		
			子ども・子育て支援法		
			児童福祉施設の設備及び運営に関する基準		
事業目的		対象	公立保育所（16園）		
		意図	保育が支障なくできる施設環境の整備		

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		関係部署と連携し、園舎の整備が必要な箇所を計画的に改修しました。また、猛暑対策として全園のエアコン設置状況を把握し、優先順位を定めて以上児保育室の一部にエアコンを設置しました。 公立保育園全園は、平成29年度に県の「信州やまほいく」認定を受けており、より一層地域資源を活用した自然保育に取り組めました。 引き続き保護者や地域等と協働して「いいだ型自然保育」のあり方を研究しています。	施設整備事業				12,151	
		エアコン設置工事				7,134		
			その他の経費			0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	施設改修工事園数	園	17	16	16			
30年度決算(千円)	予算額	19,300	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	19,285	(そ) ふるさと寄附金					
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	8,000					
一般財源	11,285							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	6	10	3	19,300	19,285	公立保育所施設整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		園舎や遊具の改修を計画的に進めましたが、園舎建築からの年数が経過しており、老朽化に伴う施設整備経費が増加しています。関係部署と施設点検を行う中で施設整備が必要な箇所の優先順位を検討し、計画的な施設整備を行う必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		管理・整備費用のコスト削減が必要です。 限られた予算の中で、園舎や遊具の整備改修を計画的効果的に行っていく必要があります。また、安全安心な保育環境を整えるために、園の規模や耐用年数を考慮しつつ施設の長寿命化計画の策定が必要です。							
次年度に向けての取り組み		民営化の状況についても考慮しながら年次計画を策定し、計画的に改修を進めます。また、未来を想定した園舎の長寿命化に取り組めます。 入所児童の熱中症予防など安全確保のために、未設置の以上児保育室へのエアコン設置を進めます。							